

ジェイ・マウンテンズ・セントラル株式会社

ヘブンスそのはら索道安全報告書

令和4年度版

(令和4年6月～令和5年5月)

富士見台高原ロープウェイ	通年運行(ナイトツアー・雲海ハーバー)
富士見台第2リフト	通年運行(雲海ハーバー)
富士見台第4リフト	通年運行
富士見台第7リフト	冬期運行

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社、ジェイ・マウンテンズ・セントラル株式会社は、「安全輸送の確保」を企業行動指針の第一として掲げ、行動方針に従い全ての従業員は、みなさまに安心してマウンテン・レジャーを楽しんでいただけるよう法令遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、広くご理解頂くために公表するものです。

ジェイ・マウンテンズ・セントラル株式会社

代表取締役 白 澤 裕 次

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社は、経営理念の第一を安全確保とし、「安全基本方針」を次のように掲げ、事業に携わる全員に周知徹底を図っております。

- 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解すると共に、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱に努めること。
- 事故、災害等が発生した場合は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を行うこと。
- 情報は漏れないよう迅速、正確に伝えること。
- 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。

(2) 安全目標

当社の安全目標は、「索道に関する人身障害事故件数及び、設備不具合による運休日数ゼロ」を目標とします。令和4年度は、人身傷害事故、0件。

設備の不具合による運休日。富士見台高原ロープウェイが、減速機の不具合が発生して、10月8日ナイトツアー～10月21日の間、13日間運休となりました。

3. 事故の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

令和4年度の索道運転事故はありませんでした。

(2) 災害

令和4年度は災害はありませんでした。

(3) インシデント(事故の兆候)

令和4年度インシデントの発生はありませんでした。

(4) 行政指導等

令和4年度の行政指導等はありません。

4. 安全輸送のための取組み

(1) 人材育成

① 各種索道研修会の参加

令和4年度索道技術研修会	(新潟市)	3日間	1名
令和4年度長野地区部会索道技術研修会	(長野市)	1日間	1名
令和4年度索道協会主催 索道技術研修会	(新型コロナウイルス感染対策により自宅研修)		
令和4年度長野県索道事業者協議会主催	事故防止研修会(諏訪市)	1日間	1名

② 社内研修会の実施

12月18日(日)オリエンテーション	(2時間)新規スタッフ対象
12月18日(日)令和4年度索道研修会	(3時間)索道スタッフ対象

(2) 緊急時対応訓練

12月18日(日)

- ・特殊索道救助訓練(富士見台第4リフト) 自社スタッフ全員
- ・普通索道救助訓練(富士見台高原ロープウェイ) 自社スタッフ全員

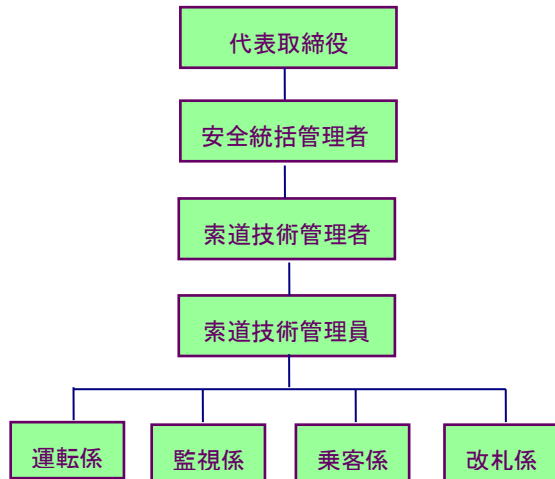
(3) 安全のための投資と支出

安全の維持、向上のため、下記のとおり修繕を実施いたしました。

富士見台高原ロープウェイ	第2減速機交換工事 第1、8、9号支柱索受交換工事
富士見台第2リフト	山頂運転盤モニター更新

5. 当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしております。また、各現場にて業務報告書を通じ、ヒヤリ・ハットや反省、気付き、改善提案等を索道技術管理者へ報告し、日々の業務に反映させております。



職 種	役 割
代 表 取 締 役	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を統括する。
索道技術管理員	索道技術管理者の業務を補助する。

6. 利用者の皆様の連携とお願い

(1) ご意見ご感想をお寄せ下さい

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。お客様の声をかたちにし、お客様の期待に応えられるよう努めてまいります。お客様からお寄せいただいた声を真摯に受け止め、より信頼され、安全なサービスが提供できるように役立てます。

(2) 富士見台高原ロープウェイ及び各リフトご乗車時の注意事項

お客様の行動は、ロープウェイ及びリフトご利用のお客様全員の安全に関わっています。各々のご利用の際には、責任と義務が伴います。次のことを守ってください。

富士見台高原ロープウェイ

<乗車時>

- ① 客車への乗り降りに不安のあるお客様は、係員まで申し出て下さい。
- ② 最大乗車人員は12名となります。繁忙時は相乗りにご協力下さい。
- ③ 危険物の持ち込みは禁止させていただきます。
- ④ ペットは、キャリーケースに入れて下さい。
- ⑤ 扉は自動で開閉します。足や身の回り品等を挟まないようご注意下さい。

<乗車中>

- ① 客車を揺らさないで下さい。
- ② 緊急停止の際は、無線機のスイッチを入れ、お静かにお待ち下さい。

- ③ 出発時及び到着時には、客車が揺れます。転倒等にご注意下さい。

<降車時>

- ① 扉が開くまで、そのままお待ち下さい。
- ② 客車からの降車の際に不安のあるお客様は、係員に申し出て下さい。

リフト

<乗車時>

- ① リフトへの乗り降りに不安があるお客様は、係員まで申し出て下さい。
- ② 「すわるいち」でスキーを前に向け、同乗のお客様と並んでお待ち下さい。
- ③ 乗れなかったら、直ぐにリフトから離れて下さい。
- ④ ストック等が同乗のお客様に迷惑にならないようご注意ください。
- ⑤ 大きなリュックのお客様は前に掛けなおして下さい。
- ⑥ セーフティバーは係員が下ろします。深くイスに腰掛けて姿勢を正して下さい。

<乗車中>

- ① イスを揺らさないで下さい。
- ② イスから飛びおりないで下さい。
- ③ ストック等で柱や雪面等にさわらないで下さい。
- ④ リフト乗車中は禁煙となります。所定の場所で喫煙願います。
- ⑤ リフト乗車中は、身の回り品や物品の落下にご注意下さい。

<降車時>

- ① セーフティバーを上げる時に、同乗のお客様にひと声お掛け下さい。
- ② 終点が近づいたらストックの先端と、スキーの先端を上げて下さい。
- ③ 「おりるいち」で立ち上がり、降りた後は真直ぐ進み、次のお客様の迷惑にならないようご注意ください。

<その他>

係員の指示に従って下さい。

7. ご連絡先

安全報告書 へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒395-0304 長野県下伊那郡阿智村智里 3731-4

ジェイ・マウンテンズ・セントラル株式会社

富士見台高原ロープウェイへブンスそのはら

へブンスそのはらSNOW WORLD

TEL(0265)44-2311 FAX(0265)44-2331

E-mail info@mt-heavens.com

